

報道関係各位

飯	能	市
記	者	発
表	資	料
令	和	元
年	6	月
3	日	

件 名 “農のある暮らし”「飯能住まい」の進捗状況及び「飯能市空き家バンク」について

1 “農のある暮らし”「飯能住まい」の進捗状況について

“農のある暮らし”「飯能住まい」については、平成31年4月16日に第12号となる計画認定を行い、住宅の建築も順次着工されています。

このことによって、既に移住した御家族と合わせると12組36名が南高麗地区へ移住することが決まりました。

また、本市における交流人口増加策の柱であるメッツァがオープンし、テレビ報道等の効果もあって多くの方が本市を訪れたGW明けには、「飯能市に住んでみたい」「飯能住まいによって移住を検討したい」という方々からのお問合せや現地案内の申し込みが増加するなど、政策間連携による相乗効果が現れております。

今後は、例年実施して好評を得ている移住体験ツアーをはじめとした取り組みにより制度の更なるPRに努めることで、“農のある暮らし”「飯能住まい」を推進していきます。



(建築現場の様子)

2 「飯能市空き家バンク」について

飯能市では、市内にある空き家を地域資源として有効活用するため、また人口減少問題対策、移住・定住促進による地域活性化を図ることを目的に平成28年3月から飯能市空き家バンクを開始しました。

現在までに空き家バンクの利用登録をされた方は210名を超え、登録された40件の空き家物件の内、半数の20件が売買または賃貸の成約に至るなど、高い成果が現れています。

今後も移住・定住施策の柱である“農のある暮らし”「飯能住まい」や「飯能市空き家バンク」などの施策によって本市の魅力を発信し、移住・定住による地域の活性化を推進していきます。

担当者
まちづくり推進課長 吉田
連絡先 Tel042-973-2268